

VAN GOGH



1.夜の 카페テラス



2.自画像



3.夕暮れ時の刈り込まれた柳



4.青い花瓶の花

ゴッホの作品をお手本に
絵をかいてみよう



募集期間

2025
8月9日
→
1月30日
FRI TUE

応募した
作品が展示
されます！

日時 2025年12月13日(土)〜2026年1月12日(祝・月)
会場 福島市アクティブシニアセンター・アオウゼ(MAXふくしま4階) 交流広場

ゴッホの名作模写&オマージュ公募展



- 1.《夜の 카페テラス (フォルム広場)》1888年9月、油彩/カンヴァス、80.7×65.3cm
- 2.《自画像》1887年4月-6月、油彩/厚紙、32.4×24cm
- 3.《夕暮れ時の刈り込まれた柳》1888年3月、油彩/厚紙に貼ったカンヴァス、31.6×34.3cm
- 4.《青い花瓶の花》1887年6月ごろ、油彩/厚紙、32.4×24cm

すべてフィンセント・ファン・ゴッホ、クレラー=ミュラー美術館蔵
© Collection Kröller-Müller Museum, Otterlo, the Netherlands.
Photography by Rik Klein Gotink

大ゴッホ展 開催記念

ゴッホの名作 模写

小・中学生の部

作品募集

募集要項は
裏面を
ご覧ください



主催 / 福島県、福島県教育委員会 後援 / 福島市、郡山市、大ゴッホ展実行委員会

令和7年度 第64回福島県芸術祭 主催行事

大ゴッホ展
夜の 카페テラス

福島県立美術館 2026年2月21日(土)〜5月10日(日)



福島県文化振興課HP



【小・中学生の部】募集要項

1 応募資格

福島県内に居住、通学または県外避難している小学生、中学生

2 テーマ

表面の4点のいずれかのゴッホ作品の模写

3 作品規格

四つ切(393×545mm)以内の画用紙
画材は指定しませんが、デジタル作品は不可とします
額装はせずに応募してください

4 応募点数

1人につき1点

5 賞

最優秀賞 各部門1点(賞状及び副賞を贈呈)
優秀賞 各部門2点(賞状及び副賞を贈呈)

6 審査

審査員による厳正な審査によって入賞作品を決定します。

7 審査員

吉屋 敬(画家、エッセイスト、ゴッホ研究者)
酒井 昌之(福島県美術家連盟会長)
増淵 境子(福島県立美術館副館長兼学芸課長)
鳥居 綾(伊達市立上保原小学校教諭)

8 注意事項

- 応募点数は1人につき1点とします。
- 出品料は無料です。ただし、作品制作、送付に係る費用は応募者の負担とします。

- 応募作品の使用権は福島県に帰属し、応募者の許諾を得ることなく、無償で公表、発表、展示、印刷及び頒布する権利を有するものとします。
※公表する項目は、作品名、氏名、学校名、学年までとします。
- 自己の制作したもので、原則、過去に他のコンクールにおいて入賞した作品及び現在他のコンクールに応募中の作品ではないものとします。
また、他者の知的財産権について十分配慮をしてください。
※審査後に、上記に抵触することや、公展の作品として改めて創造性に問題があると判明した場合は、入賞及び展覧会の展示を取り消すことがあります。
※知的財産権について問題が発生した場合は、すべての責任は応募者が負うものとします。
- 審査結果等に関する異議には応じられません。
- コンクール広報のため、来場者による展示作品の撮影及びSNS等インターネットへの掲載を可能としますので、ご了承ください。
- 会場都合により、展示数にも影響があることをご了承ください。

9 応募方法

- ①応募用紙を下記よりダウンロードの上、必要事項を記入してください。

福島県文化振興課ホームページ →



- 氏名、学校名、学年、住所、電話番号
- 保護者氏名(学校が提出する場合は、担当教員でも可とします)
- 応募作品に対するアピールポイント(2行程度)
※個人情報はコンクール運営のために使用させていただくもので、その他関係のない第三者には提供いたしません。
※応募の際は、作品を折り曲げずに送付してください。

- ②作品の裏面に応募用紙を張り付け、下記宛てに送付してください。

送付先 〒960-8043

福島県福島市中町1-19 中町ビル4階

株式会社ライト・エージェンシー内

「ゴッホの名作 模写&オマージュ公募展」事務局 宛

(電話番号 024-521-8070)

大ゴッホ展 開催記念講演会

福島での大ゴッホ展開催に先立ち、画家でありゴッホ研究の第一人者でもある吉屋 敬氏に、
ゴッホの魅力を様々な観点からお話いただきます。

講師/吉屋 敬氏

日時/2025年11月22日(土)13:30~

会場/ビッグアイ(郡山市)7階

市民交流プラザ大会議室

定員/170名



Profile

吉屋 敬(よしや けい)

画家・執筆家・ゴッホ及び初期ネーデルランド絵画研究家
横浜市生まれ。
1965年にゴッホを追って生誕地オランダに留学し、ハーグ市の王立アカデミーとフリー・アカデミーで油彩画、リトグラフ(石版画)を学ぶ。
画業と並行してオランダと欧州に残るゴッホの全足跡を探訪し、ゴッホの最新情報や私感を新聞等に寄稿。エッセイ、美術館系の出版と講演活動。
2023年、ほぼ60年のオランダ生活にピリオドを打ち帰国。2025年筑摩書房より「ゴッホ・麦畑の秘密」を出版。

◎お申込みについて

2025年8月1日(金)より先着でお申込みを受け付けます。
二次元コードまたは下記URLよりお申込みください。
<https://www.gogh-talk.com>



お問い合わせ/大ゴッホ展 開催記念講演会事務局(株式会社ライト・エージェンシー内) TEL 024-521-8070(平日9:00~17:00)

福島県改150周年・東日本大震災15年
大ゴッホ展
Grand van Gogh Exhibition
夜のカフェテラス

【会期】

2026年2月21日(土)~5月10日(日)

【会場】福島県立美術館(福島市森合字西養山1番地)

【主催】大ゴッホ展実行委員会

(構成機関:福島県/福島県教育委員会/福島県立美術館/
公立大学法人福島県立医科大学/福島市/福島民報社/
NHK福島放送局/福島中央テレビ/福島放送/テレビユー福島/
ラジオ福島/ふくしまFM)

「大ゴッホ展」公式サイト
<https://www.minpo.jp/vangogh>



「大ゴッホ展」公式X
@gogh_fukushimat



「大ゴッホ展」公式Instagram
gogh_fukushima

